

## 2025年度 ニチキッズ山形みっかまち保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年2月2日（月）～2月27日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年3月2日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念の基、3つの保育目標すくすく育つ、わくわく遊ぶ、いきいき過ごすを達成する為に、子どもも保護者も笑顔になれる園づくりに努めた。
子どもの発達援助	子どもの思いに寄り添い、一人ひとりの発達に合わせた援助のしかたを全職員で共有しながら進めた。また、内部・外部研修に参加し、子どもの発達援助に繋がる知識と理解を深め、ミーティング等で全体での共有、実践に繋げた。
保護者に対する支援	保育参加や個人面談等で保護者に来園していただき、家庭での様子や悩みを共有し連携することが出来た。また、送迎時にその日の様子を伝え、積極的にコミュニケーションを図り、共に成長を喜びあう事が出来た。
保育を支える組織的基盤	園内、外部研修での学びを深め、職員会議やミーティングで情報共有や意見交換する事で保育の質の向上に努めた。外部講師からの助言で、専門性の向上を図る事が出来た。

総評
今年度も隣接しているニチケアセンター山形みっかまちでの畑活動や行事を通しての交流、姉妹園・小学校等の地域交流を深める中で、子どもたちの意欲や興味を広げながら心身の豊かな成長を育むことが出来た。また、安心安全を第一とした環境を整え、子どもの思いを尊重した活動や保護者が一緒に参加する行事に取り組む事で一人ひとりの成長を促し、実践する事が出来た。今後も園内、外部研修で継続した学びと理解を深め、個々に合わせた援助に繋がっていききたい。保護者とのコミュニケーションを大切に、子どもも保護者も職員も笑顔になれる園づくりに取り組んでいきたい。